



碧南ロータリークラブ週報

第2198回例会 平成15年11月5日(水) 曇. 最高20.7℃. 最低14.3℃

- 会長 加藤 良邦 ● 幹事 竹中 義雄 ● SAA 杉浦 成人
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 竹下 豊・新美惣英・鶴田光久・杉浦昌裕

2003~2004年度
国際ロータリーのテーマ
手を貸そう



Lend a Hand

● 斉唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト斉唱

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

R・I第2760地区ロータリー財団委員会
委員長 鈴木孝則氏



ロータリー財団委員長 鈴木孝則氏

会長挨拶

先週開催されました臨時理事会にて、次年度理事・役員の立候補者が10月28日までにありませんでしたから、クラブ細則第1条第1節の規定に従いまして指名委員会による選出といたします。指名委員には森田英治君、永坂隆一君、井上達夫君、長田昌昇君、私、加藤良邦、池田弘孝君、竹中義雄君の以上7名の方が任命されましたので宜しくお願ひします。

本日、卓話の講師にR・I第2760地区ロータリー財団委員会・副委員長 尾上昇氏が予定されていましたが、ご不幸があり、代わりまして委員長の鈴木孝則氏にご来会いただきました。ちょうど1年前、私が会長エレクトの時にもお越しいただきましてお話を拝聴させていただきました。本日も宜しくお願ひ致します。

幹事報告

他クラブの例会変更等につきましてはお手元の資料の通りです。また、ロータリー・レートが11月1日より、1ドル116円から110円になりました。

本日例会終了後306号室にて第5回定例理事会、そして創立45周年実行委員会を開催します。今週の8・9日地区大会が行われます。9日(日)はバスが当会議所より8:00に出発します。内16名の方宜しくお願ひ致します。なお、9日は衆議員選挙です。投票は済ませ、大会に出席下さい。

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 75 名 (内出席免除者 14 名) 出席者55名	
出席対象者 47/61名	出席率 77.05%
欠席者20名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.36%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

地区ロータリー財団委員長 鈴木孝則氏

卓話のお礼をニコボックスに頂きました。

- 森田 英治君 本日の卓話講師に地区ロータリー財団委員長鈴木孝則さんをお迎えして。
井上 達夫君 病気入院のため欠席いたしました。幸い回復し再び出席できるようになりました。会長様はじめお見舞いくださいまして有難うございました。
- 長田 昌昇君 先週週報に写真を載せさせていただきました。
加藤 良邦君 毘沙門天秋の大祭、雨の中無事に終わりました。有難うございました。
倉内 裕君 長男が結婚しました。宜しくお祈いします。
杉浦 昌裕君 10月29日（水）サン笠寺サンホールにて、愛知県木造住宅耐震改修研修会の講師を無事に務めることができました。
清澤 聡之君 清澤満之記念館の新築起工式を昨日行いました。まだまだ財源不足です。ご支援をお待ちしております。

早退 3件 合計 35,000円

〈親睦委員会〉

11月会員誕生日

7日 榊原義嗣君 12日 山下 照君 20日 森田英治君 20日 鈴木輝彦君
22日 神谷 研君 27日 奥田雪雄君 29日 竹中 誠君

11月奥様誕生日

3日 石川 美鈴様（春久君） 17日 鈴木 智子様（輝彦君）
18日 縦山 悠久子様（善久君） 20日 木村 小百合様（徳雄君）

結婚記念日

2日 石川八郎右衛門君・浩子様 42年 2日 森田英治君・明 美様 45年
2日 犬塚敦統君・清 子様 36年 3日 岡島淳一君・綾 子様 41年
5日 縦山喜久君・悠久子様 42年 5日 木村克美君・由利子様 35年
6日 杉浦 求君・静 子様 38年 24日 岡田赳勇君・明 美様 33年
28日 竹下 豊君・佳 子様 32年

卓 話

「ロータリー財団について」

R・I第2760地区ロータリー財団 委員長 鈴木孝則氏

始めにロータリー財団奉仕活動のビデオを見ていただきます。ロータリー財団活動には（1）集める（2）管理・運用する（3）活用するの3項目があります。今のビデオは（3）活用の一部です。当地区財団の活用は国際親善使節派遣、ポリオ撲滅募金、GSEの送り出しと受け入れを主としています。今年は11月初めから末まで、オーストリアから受け入れをしています。東京での歓迎会に榊原ガバナー補佐も出席されました。よく寄付金の流れがわからないと聞きます。そのため、ロータリー財団の寄付金の流れの資料として、『平成14年ロータリーの友』11月号に記載されたフローチャート図のコピー1枚を配布させていただきました。是非理解してください。当地区が活動しています、先記の国際親善使節派遣、ポリオ撲滅募金、GSE送り出し受け入れを実際にクラブで行っていないければご理解することができないと思います。故に、積極的に行い、財団活動を理解下さい。これらの財団活動を、RCはするのです、と一般の方々に説明すれば、RCをよく理解していただけると思います。

また、寄付金は、RCに入会する条件とわかれてしまうのではなく、自発的に行われるように理解していただくことも財団の重要な活動と思っています。寄付金の目標は、2005年の100周年までに一人あたり毎年100ドルを達成することです。第2760地区の昨年の平均は75.63ドルで、日本の平均87.94ドルより低く、1ヶ月あたり1000円くらいです。9月28日に開催された「2760地区ロータリー財団セミナー」で講師の片岡暎子国際ロータリー日本事務局財団室長より、豊島ガバナーが打出した一人あたり100ドルを達成するように激励されました。碧南RCは、88.90ドルで当地区、日本平均より上で合格点です。2005年までに100ドルに達成していただくようお願いします。

ここで、皆様方に特にご案内させていただきたいことがあります。それは、今年からロータリー財団の中に地区補助金委員会が設置されました。当地区の3年前に集められた寄付金の一定の割合が補助金として当地区に割り当てられます。今年は700万円強になります。目的は、当地区内クラブが行う、人道的プロジェクトあるいは、地域振興プロジェクトに対して、一定の条件を満たすと補助金が出されます。今年はずでに10件のプロジェクトが対象に決まっています。そして、数件認められないものも有りました。それは、RCが主体でない、他の団体が行うプロジェクトに乗るといふものと、単にお金を寄付するだけのものです。RCが主体となって行う、そしてそのクラブの会員が参加して汗をかくといふものが対象になります。補助金額はプロジェクトの50%までです。これは早いもの順です。今年はまだ70万ほど残っています。財団にお金を出すだけでなく、活用することも是非考えてください。

ロータリー財団活動のアウトラインをご理解いただき、碧南RCの活動に会員の皆様が協力していただければ幸いです。

次回例会案内／11月19日（水）「健康診断について」

会員 加藤丈太郎君